

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年10月26日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年10月26日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【多核種除去設備Ⅰ系の循環ポンプ1A内へのシール水流入について】 当直員が、多核種除去設備Ⅰ系の計画点検による水抜きの際、循環ポンプ1Aの軸封部用のシール水タンクの水位が低下していることを確認。 調査の結果、軸封部用のシール水が、水抜きした循環ポンプ1A側に流れ込んでいることが判明。 このため循環ポンプ1Aの軸封部の不具合と推定。 なお、当該の多核種除去設備Ⅰ系は計画点検中であり、運用系統および待機系統は別であるため、系統設備への影響はなし。 今後、当該ポンプの軸封部を予備品と交換予定。</p>	GⅢ	10月21日
2	<p>【1/2号ページング設備異常の警報発生について】 当直員が、免震重要棟集中監視室の監視盤にて、1/2号ページング(※)設備異常の警報発生を確認。 現場制御盤を確認した結果、ヒューズ切れおよび電源ランプの消灯を確認。 その後、ヒューズ交換および交換後の通話試験を実施し、異常がないことを確認。</p> <p>※ページング装置：構内で通話や緊急放送を行う通信設備</p>	GⅢ	10月21日
3	<p>【構内企業棟休憩所A棟東側駐車場付近のソーラーライト破損について】 協力企業作業員が、構内企業棟休憩所A棟東側駐車場にて業務車運転時に切り返しによる後退を行ったところ、車両後方とソーラーライトが接触し破損。 当時は単独運転であり、後退の誘導者がいなかった状況であった。 今後、ソーラーライトを再設置し、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	10月21日
4	<p>【処理水バッファタンク処理水入口配管のサポートUバンド外れについて】 設備主管箇所によるパトロールにおいて、処理水バッファタンクの処理水入口配管のサポートUバンドが、4箇所のうち1箇所外れていることを確認。 現在、残りの3箇所のサポートUバンドで固定され、ゆるみ等がなく問題ないため、当該バッファタンク処理水の供給に影響はない。 今後、当該サポートUバンドの点検修理を実施予定。</p>	GⅢ	10月21日